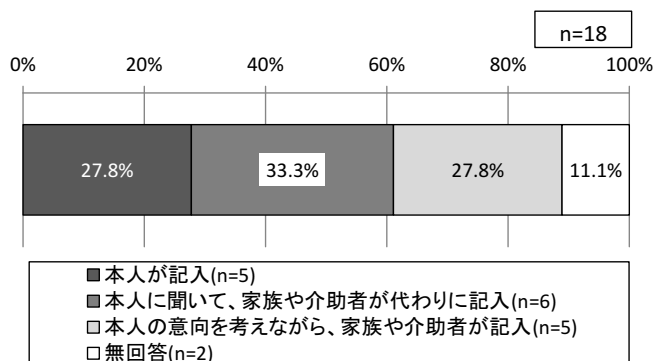


調査結果 VII. グループホーム入居者

問1 この用紙(調査票)に記入されるのはどなたですか。(○は1つ)

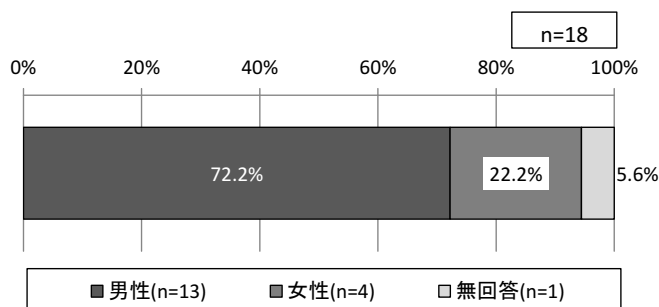
記入者については、「本人が記入」が27.8%、「本人に聞いて、家族や介助者が代わりに記入」が33.3%、「本人の意向を考えながら、家族や介助者が記入」が27.8%、となっています。



《あなた(宛名の方)の性別・年齢などについて》

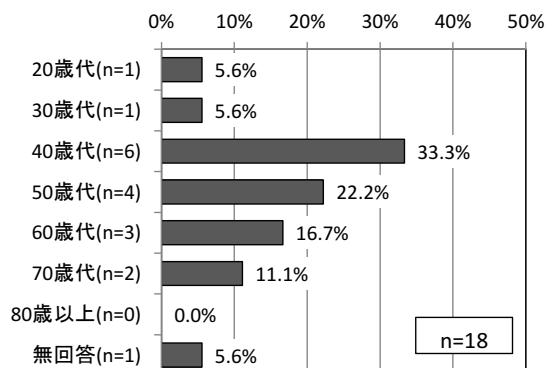
問2 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

性別については、「男性」が72.2%、「女性」が22.2%となっています。



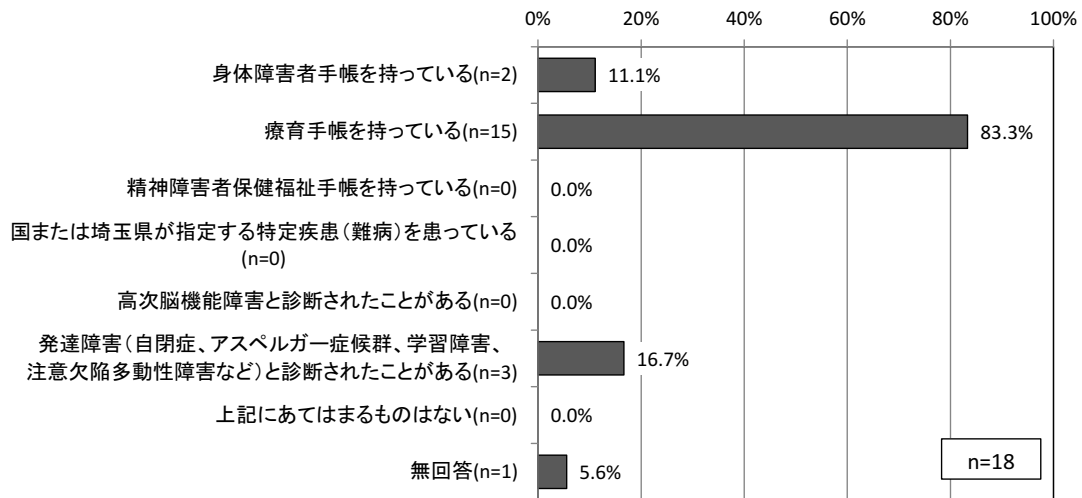
問3 あなたの年齢(9月1日現在)を記入してください。

年齢については、「40歳代」が33.3%と最も高く、次いで「50歳代」が22.2%、「60歳代」が16.7%となっています。



問4 次のうち、あてはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

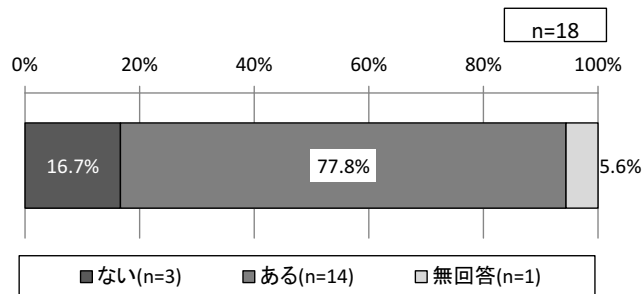
「療育手帳を持っている」が83.3%と最も高くなっており、次いで「発達障害（自閉症、アスペルガー症候群、学習障害、注意欠陥多動性障害など）と診断されたことがある」が16.7%、「身体障害者手帳を持っている」が11.1%となっています。



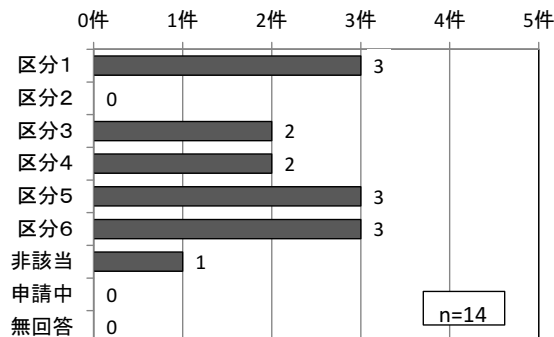
問5 あなたは、障害者総合支援法に基づく介護給付を受けるために「障害支援区分(6段階)」の認定を受けたことがありますか。ある場合には、区分にも○をつけてください。(○は1つ)

「障害支援区分」の認定を受けたことが「ある」人は、77.8%となっています。

区分としては、「区分1」、「区分5」、「区分6」がともに3件、「区分3」、「区分4」がともに2件となっています。

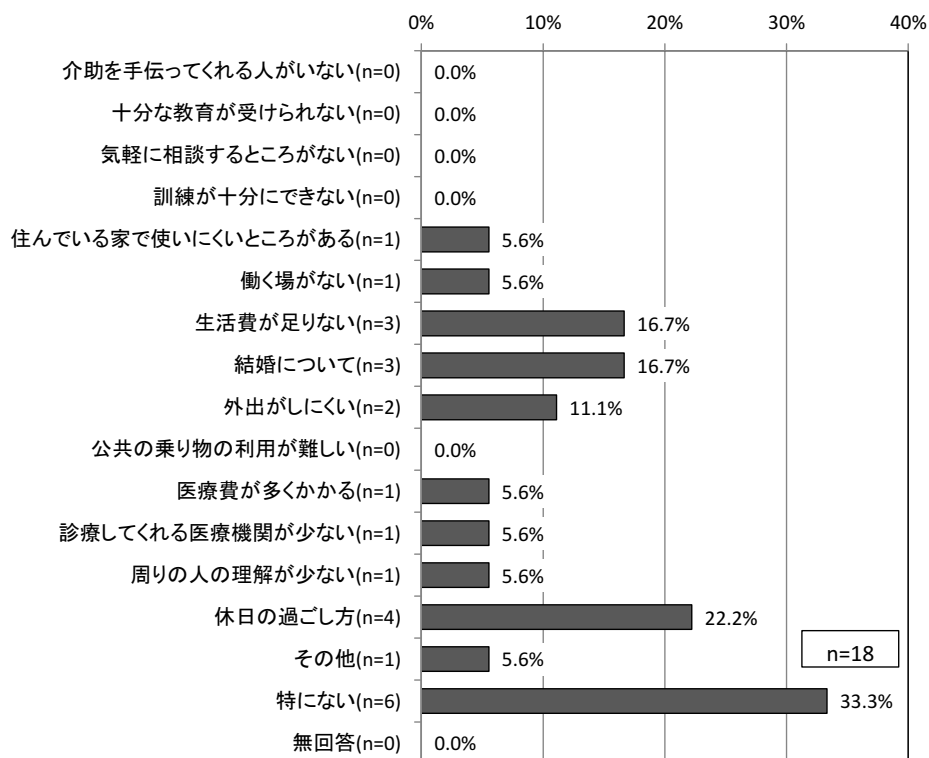


【障害支援区分内訳】



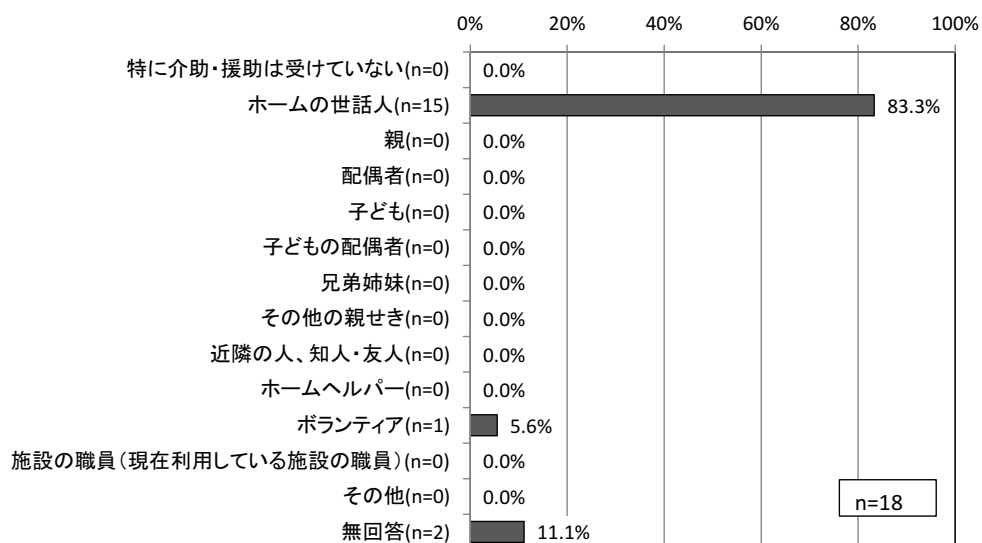
問6 現在の生活で困っていることや悩んでいることはありますか。(○はいくつでも)

現在の生活で困っていることや悩んでいることについては、「休日の過ごし方」が22.2%と最も高く、次いで「生活費が足りない」、「結婚について」がともに16.7%となっています。また、「特にない」が33.3%となっています。



問7 ふだん、あなたを主に介助・援助しているのはどなたですか。(○は1つ)

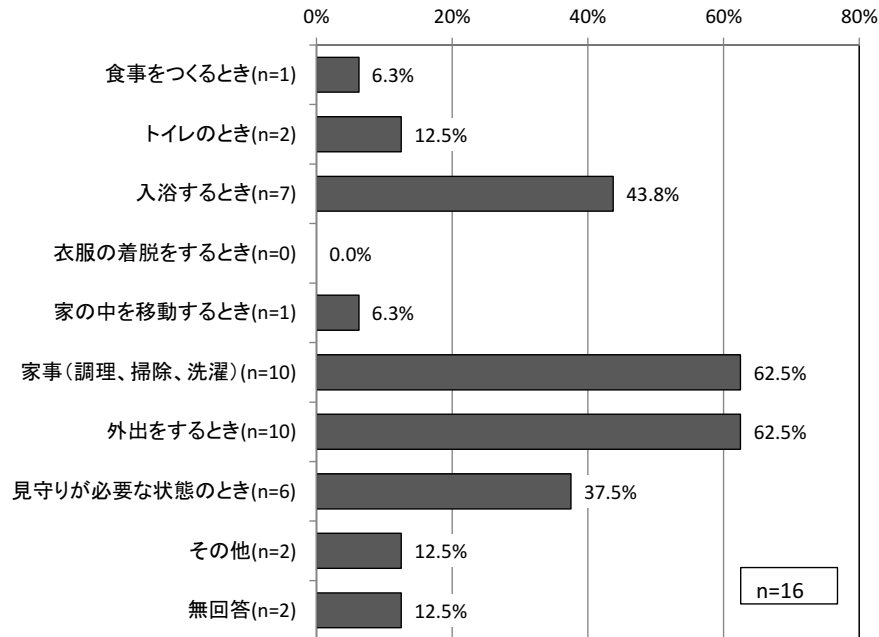
主な介助者・援助者については、「ホームの世話人」が83.3%と、8割以上の回答となっています。



[介助・援助を受けている方におききます]

問8 どのようなときに介助・援助を受けていますか。(〇はいくつでも)

介助・援助を受けている場面については、「家事（調理、掃除、洗濯）」、「外出をするとき」がともに62.5%と最も高く、次いで「入浴するとき」が43.8%となっています。



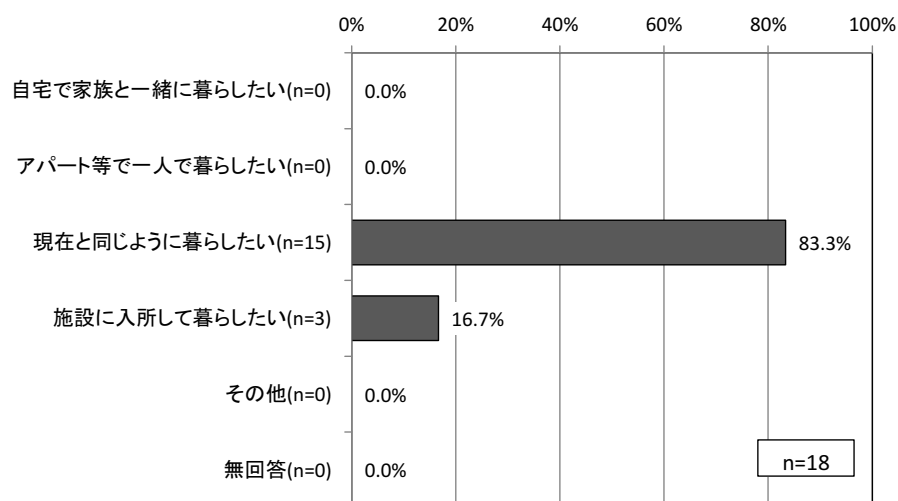
問9 どのような目的で外出するときに介助・援助を受けていますか。具体的にお書きください。

- 人とのコミュニケーションが不能なための援助
- 買物や休日等の余暇を過ごすとき
- 移動支援（年2～3回の予定）を利用して外出したりしている。
- 金銭管理、店内の移動等
- 買物、散歩など
- 移動支援を利用して定期的に外出を楽しんでいる。
- ・買物がしたい時（本人と一緒に出掛け、お金を払うときは財布を借りて支払う） ・余暇（本人の行きたい場所へ出かけるとき）
- ・買い物…食べ物（おやつ、飲み物他）、外食 ・通院…歯科その他

《 将 来 の 希 望 等 に つ い て 》

問10 将来(今後)、あなたはどのように暮らしたいと思いますか。(○は1つ)

将来(今後)については、「現在と同じように暮らしたい」が83.3%と最も多く、約8割の方が回答しています。



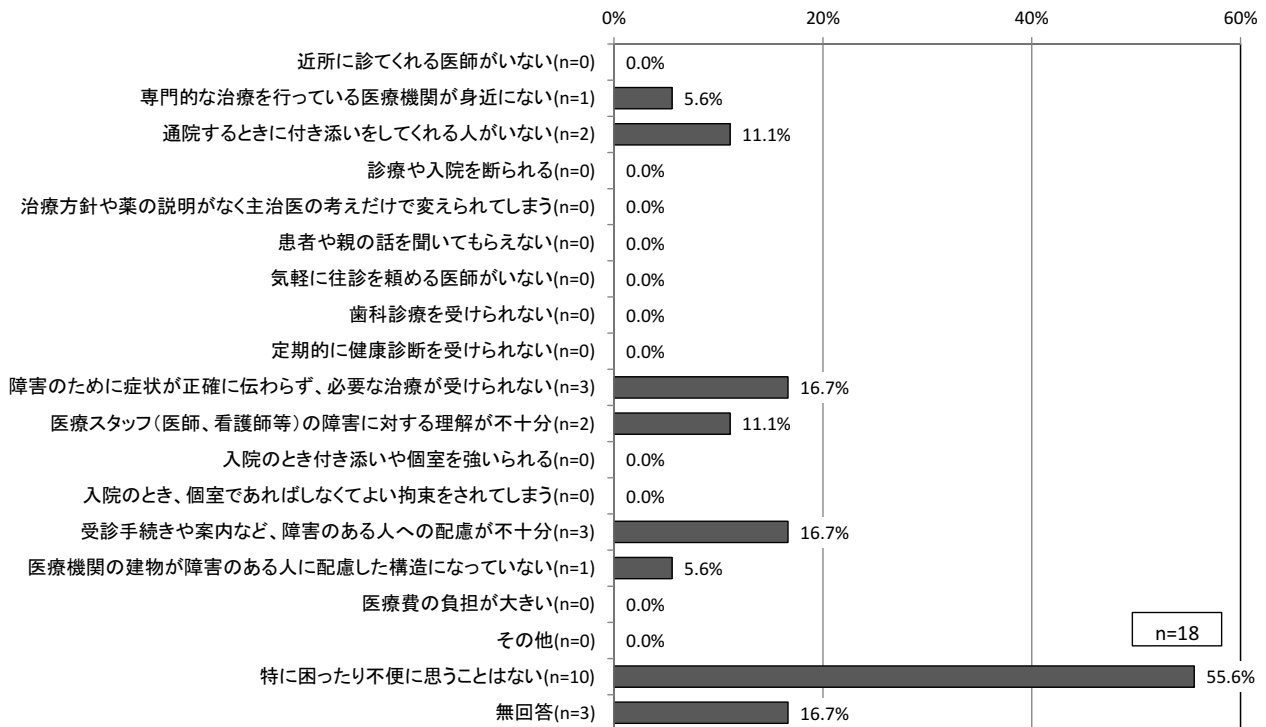
問11 問10でお答えいただいたような暮らしをするためには、どのような支援が必要になると思いますか。また、不安な点などがありましたら、ご自由にお書きください。

- 5年、10年先の行方が心配
- 親がいなくなり一人になったとき、どのような社会になっていくか不安です。経済的な援助の拡大が必要かと思われます。
- 仕事
- 現在 GH を利用して過ごしている。毎日の食事を用意してもらい、職場まで送迎してもらっている。
- わからない。不安はない。
- ・将来的には車イスが利用できるよう住宅改造が必要になると思う。 ・運動するのが嫌いで、かつ住宅街で道が狭いためホームにひきこもりがちになってしまう…。

《 健康状態や医療について 》

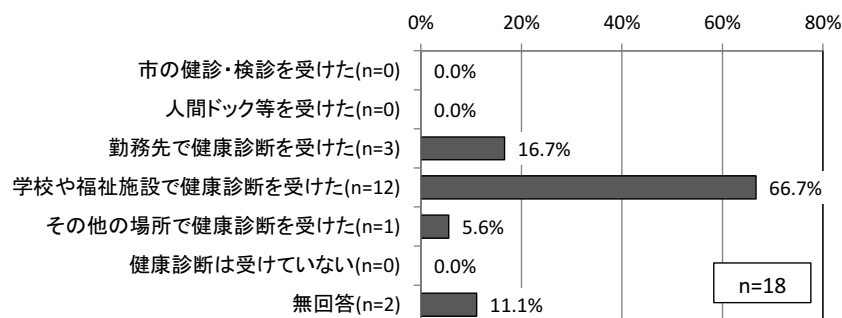
問12 健康管理や医療について、困ったり不便に思うことはありますか。(〇はいくつでも)

健康管理や医療について、困ったり不便に思うことについては、「障害のために症状が正確に伝わらず、必要な治療が受けられない」、「受診手続きや案内など、障害のある人への配慮が不十分」がともに16.7%と最も高くなっています。



問13 過去1年間に健康診断(健康診査)を受けましたか。(〇は1つ)

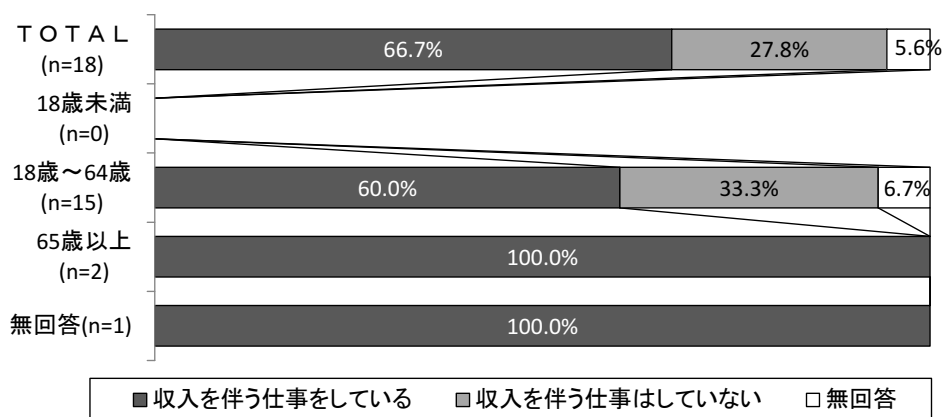
過去1年間の健康診断(健康診査)の受診については、「学校や福祉施設で健康診断を受けた」が66.7%と最も高く、次いで「勤務先で健康診断を受けた」が16.7%となっています。



《 雇 用 ・ 就 労 に つ い て 》

問14 現在、あなたは収入を伴う仕事をしていますか。(○は1つ)

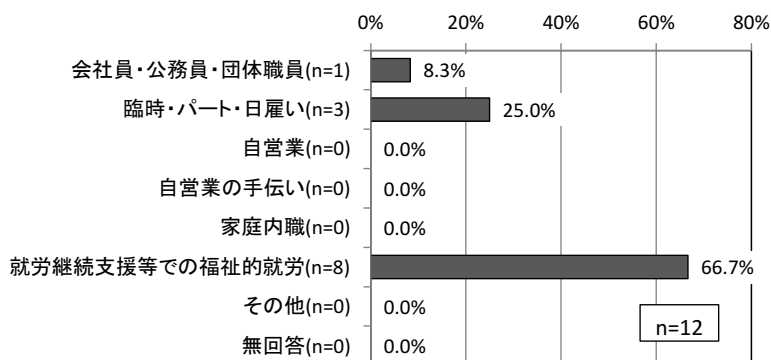
現在「収入を伴う仕事をしている」方は、66.7%となっています。



[収入を伴う仕事をしている人におききします]

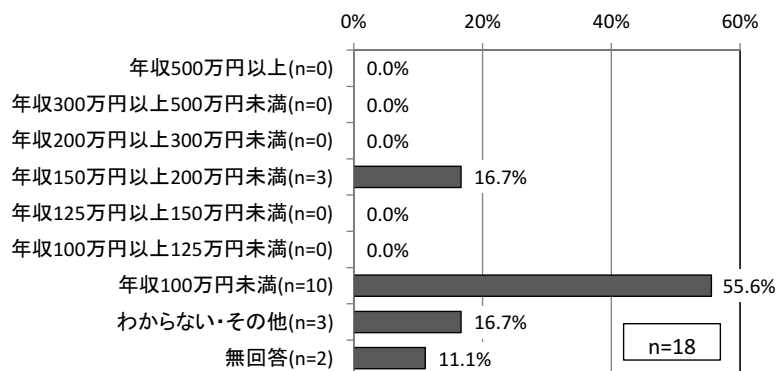
問15 仕事の形態は次のうちどれですか。(○は1つ)

仕事の形態については、「就労継続支援等での福祉的就労」が66.7%と最も高く、次いで「臨時・パート・日雇い」が25.0%となっています。



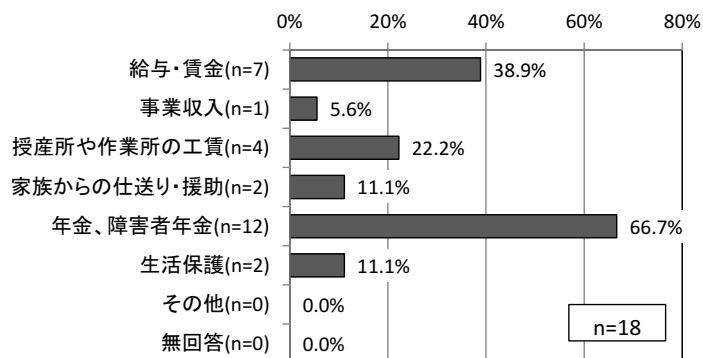
問16 あなたの昨年一年間の収入の額は、次のうちどれですか。(○は1つ)

昨年一年間の収入の額については、「年収100万円未満」が55.6%と最も高く、次いで「年収150万円以上200万円未満」が16.7%となっています



問17 現在、あなたの生活を支えている収入は次のうちどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

生活を支えている収入については、「年金、障害者年金」が66.7%と最も高く、次いで「給与・賃金」が38.9%となっています。

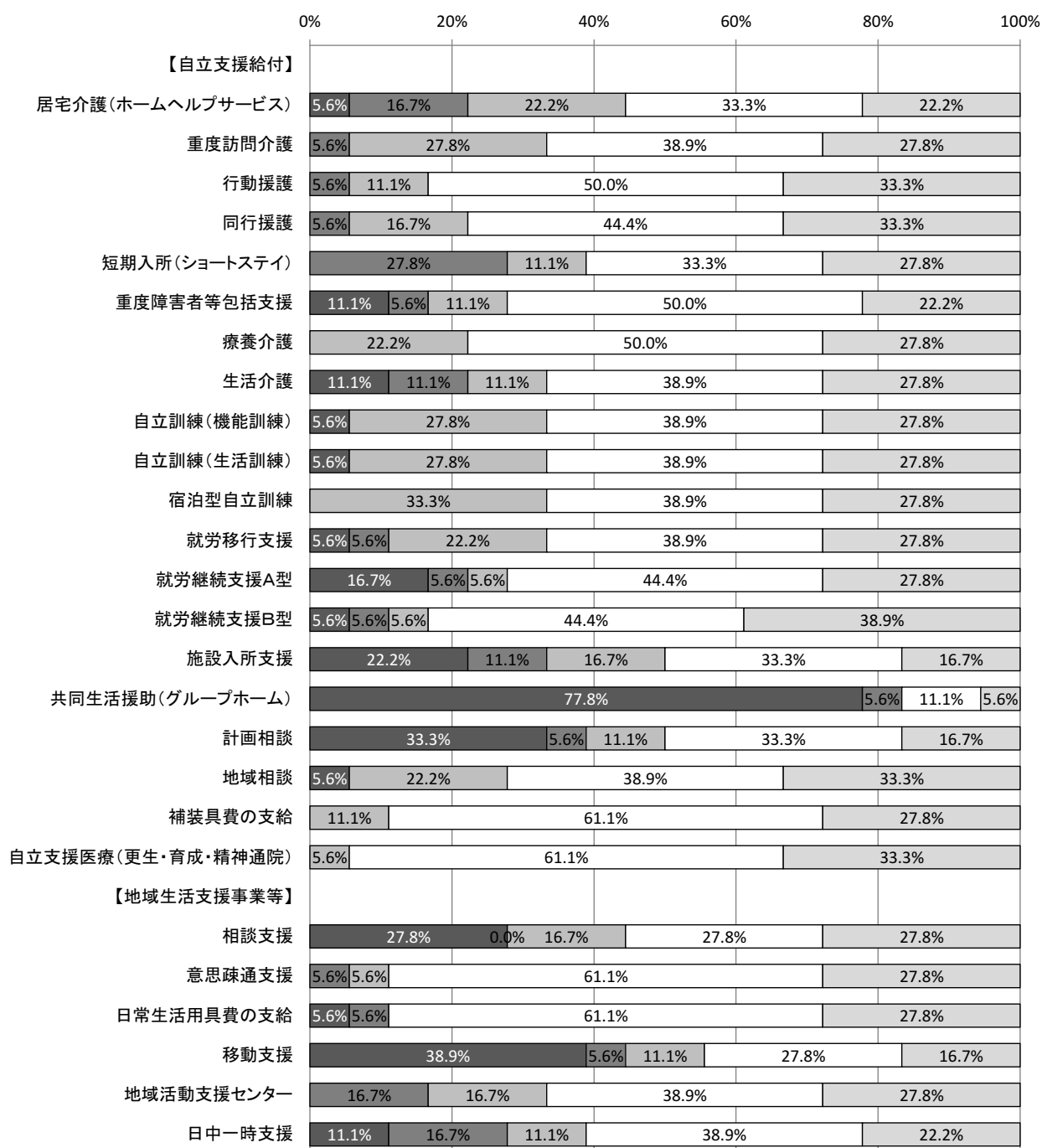


《 福 祉 サ ー ビ ス に つ い て 》

問18 あなたは、次のような福祉サービスを知っていますか。また、利用したことがありますか。
(○はいくつでも)

内容をわかっている、利用したことがある(利用していたことがある)人の割合が高いサービスは、「共同生活援助(グループホーム)(77.8%)」、「移動支援(38.9%)」、「計画相談(33.3%)」となっています。

制度の名前を初めて聞いた人の割合が高いサービスは、「補装具費の支給」、「自立支援医療(更生・育成・精神通院)」、「意思疎通支援」、「日常生活用具費の支給」(ともに61.1%)となっています。



■内容をわかっている、利用している(利用していたことがある) ■内容はわかっているが、利用したことはない □ □ □

※横積み上げグラフの各項目の%は3%以上のもののみ表記しており、3%未満の回答については、次の表を参照ください。

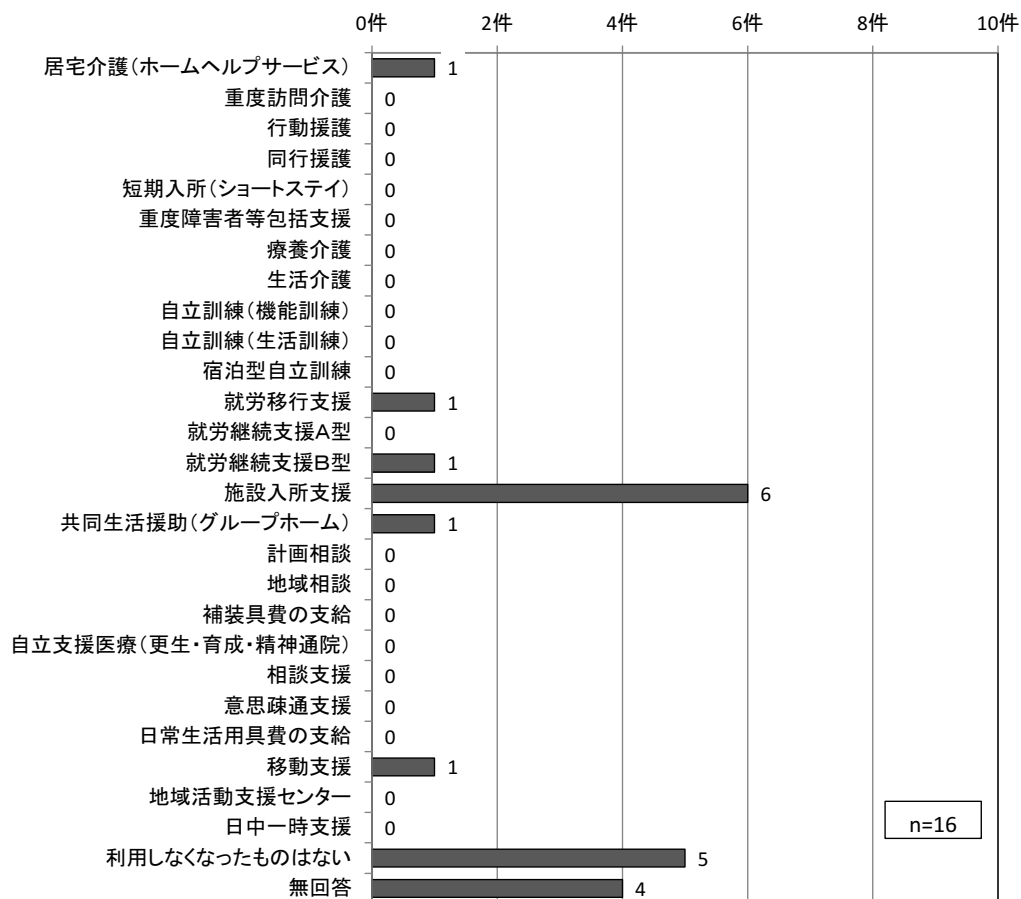
	n	内容をわかって いて、利用して いる(利用してい たことがある)	内容はわかって いるが、利用し たことはない	制度の名前は 聞いたことはあ るが、内容はわ からない	制度の名 前を初め て聞いた	無回答	合計
【自立支援給付】							
居宅介護(ホームヘルプサービス)	18	5.6%	16.7%	22.2%	33.3%	22.2%	100.0%
重度訪問介護	18	0.0%	5.6%	27.8%	38.9%	27.8%	100.0%
行動援護	18	0.0%	5.6%	11.1%	50.0%	33.3%	100.0%
同行援護	18	0.0%	5.6%	16.7%	44.4%	33.3%	100.0%
短期入所(ショートステイ)	18	0.0%	27.8%	11.1%	33.3%	27.8%	100.0%
重度障害者等包括支援	18	11.1%	5.6%	11.1%	50.0%	22.2%	100.0%
療養介護	18	0.0%	0.0%	22.2%	50.0%	27.8%	100.0%
生活介護	18	11.1%	11.1%	11.1%	38.9%	27.8%	100.0%
自立訓練(機能訓練)	18	5.6%	0.0%	27.8%	38.9%	27.8%	100.0%
自立訓練(生活訓練)	18	5.6%	0.0%	27.8%	38.9%	27.8%	100.0%
宿泊型自立訓練	18	0.0%	0.0%	33.3%	38.9%	27.8%	100.0%
就労移行支援	18	5.6%	5.6%	22.2%	38.9%	27.8%	100.0%
就労継続支援A型	18	16.7%	5.6%	5.6%	44.4%	27.8%	100.0%
就労継続支援B型	18	5.6%	5.6%	5.6%	44.4%	38.9%	100.0%
施設入所支援	18	22.2%	11.1%	16.7%	33.3%	16.7%	100.0%
共同生活援助(グループホーム)	18	77.8%	5.6%	0.0%	11.1%	5.6%	100.0%
計画相談	18	33.3%	5.6%	11.1%	33.3%	16.7%	100.0%
地域相談	18	5.6%	0.0%	22.2%	38.9%	33.3%	100.0%
補装具費の支給	18	0.0%	0.0%	11.1%	61.1%	27.8%	100.0%
自立支援医療(更生・育成・精神通院)	18	0.0%	0.0%	5.6%	61.1%	33.3%	100.0%
【地域生活支援事業等】							
相談支援	18	27.8%	0.0%	16.7%	27.8%	27.8%	100.0%
意思疎通支援	18	0.0%	5.6%	5.6%	61.1%	27.8%	100.0%
日常生活用具費の支給	18	5.6%	5.6%	0.0%	61.1%	27.8%	100.0%
移動支援	18	38.9%	5.6%	11.1%	27.8%	16.7%	100.0%
地域活動支援センター	18	0.0%	16.7%	16.7%	38.9%	27.8%	100.0%
日中一時支援	18	11.1%	16.7%	11.1%	38.9%	22.2%	100.0%

[問18で「内容をわかっている、利用している(利用していたことがある)」を1つ以上回答した方におききます]

問19 次のサービスの中で、以前は利用していたが、今は利用していないサービスはありますか。
(〇はいくつでも)

以前は利用していたが、今は利用していないサービスについては、「施設入所支援」が6件と最も多くなっています。

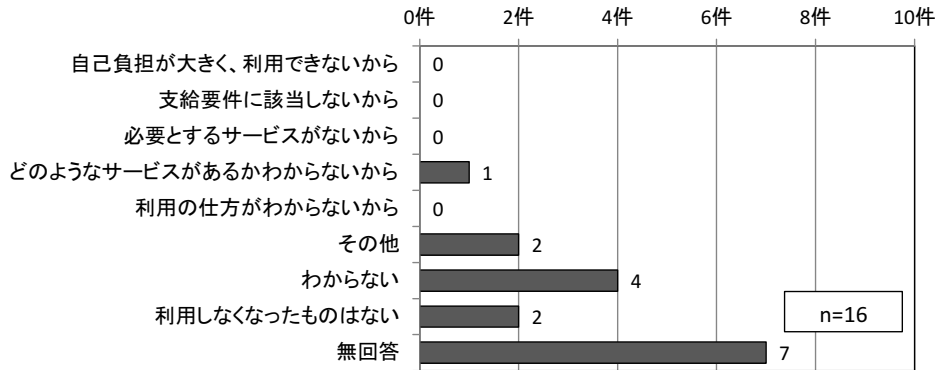
また、「利用しなくなったものはない」は5件となっています。



[問18で「内容をわかっている、利用している(利用していたことがある)」を1つ以上回答した方におききます]

問20 サービスを利用しなくなった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

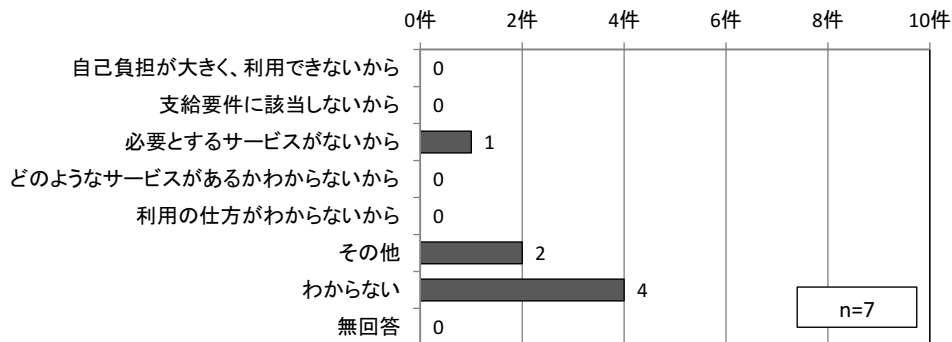
サービスを利用しなくなった理由については、「わからない」が4件と最も多くなっています。また、「利用しなくなったものはない」は2件となっています。



[問18で「内容はわかっているが、利用したことはない」を1つ以上回答した方におききます]

問21 サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

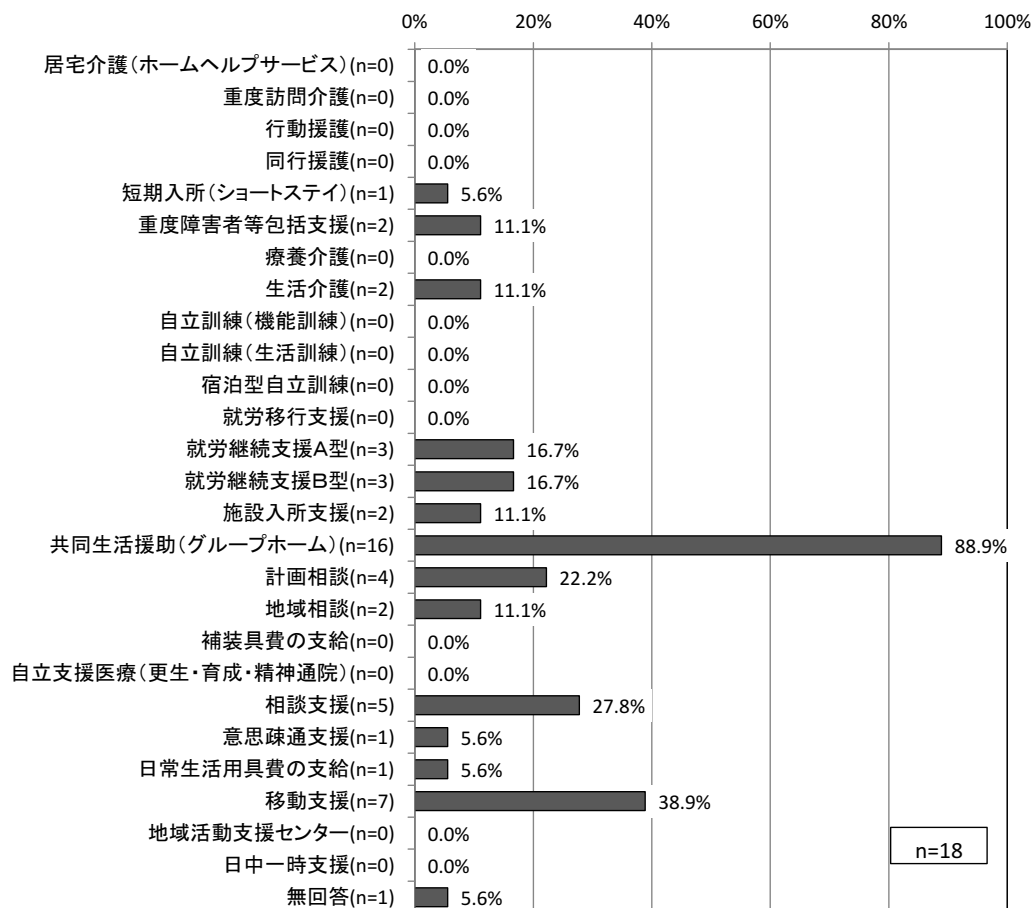
サービスを利用していない理由については、「わからない」が4件と最も多くなっています。



[ここからは、全員におききします]

問22 次のサービスの中で、今後も引き続き利用したい、あるいは、新たに利用したいと思うサービスはありますか。利用したいものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

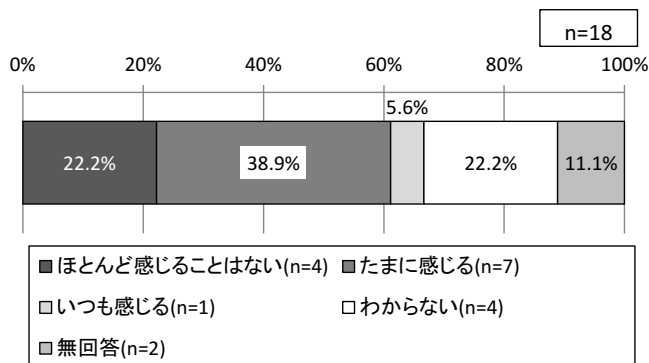
利用したいと考えている人の割合が最も高いサービスについては、「共同生活援助（グループホーム）」が88.9%と最も高く、次いで「移動支援」が38.9%、「相談支援」が27.8%となっています。



《 差別 や 疎 外 感 に つ い て 》

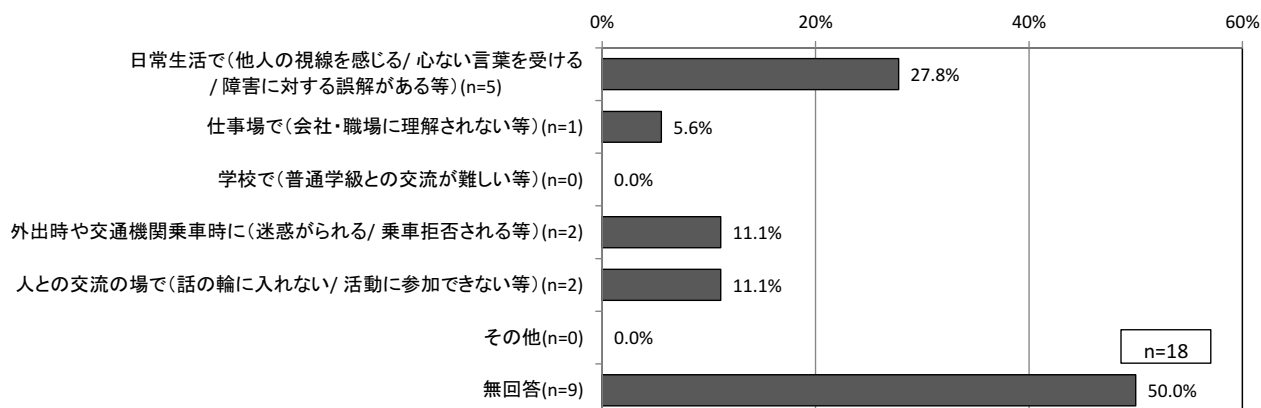
問23 障害があることで、差別や疎外感を感じることがありますか。(○は1つ)

障害があることで、差別や疎外感については、「ほとんど感じることはない」が22.2%、「たまに感じる」が38.9%、「いつも感じる」が5.6%となっています。



問24 具体的には、どのようなときに、差別や疎外感を感じますか。(〇はいくつでも)

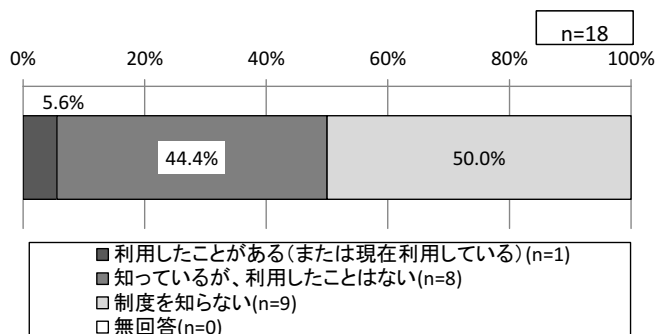
どのような時に差別や疎外感を感じるかについては、「日常生活で(他人の視線を感じる/心ない言葉を受ける/障害に対する誤解がある等)」が27.8%と最も高くなっています。



《 成年後見制度について 》

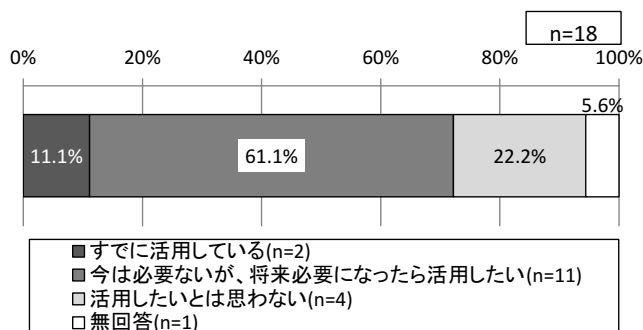
問25 「成年後見制度」とは、知的障害や精神障害などの理由により、判断能力が十分でない方の財産などの権利を守る制度です。あなたは、「成年後見制度」について知っていますか。(〇は1つ)

成年後見制度については、「制度を知らない」が50.0%と最も高くなっています。また「利用したことがある(または現在利用している)」は5.6%となっています



問26 あなたは、「成年後見制度」を活用したいと思いますか。(〇は1つ)

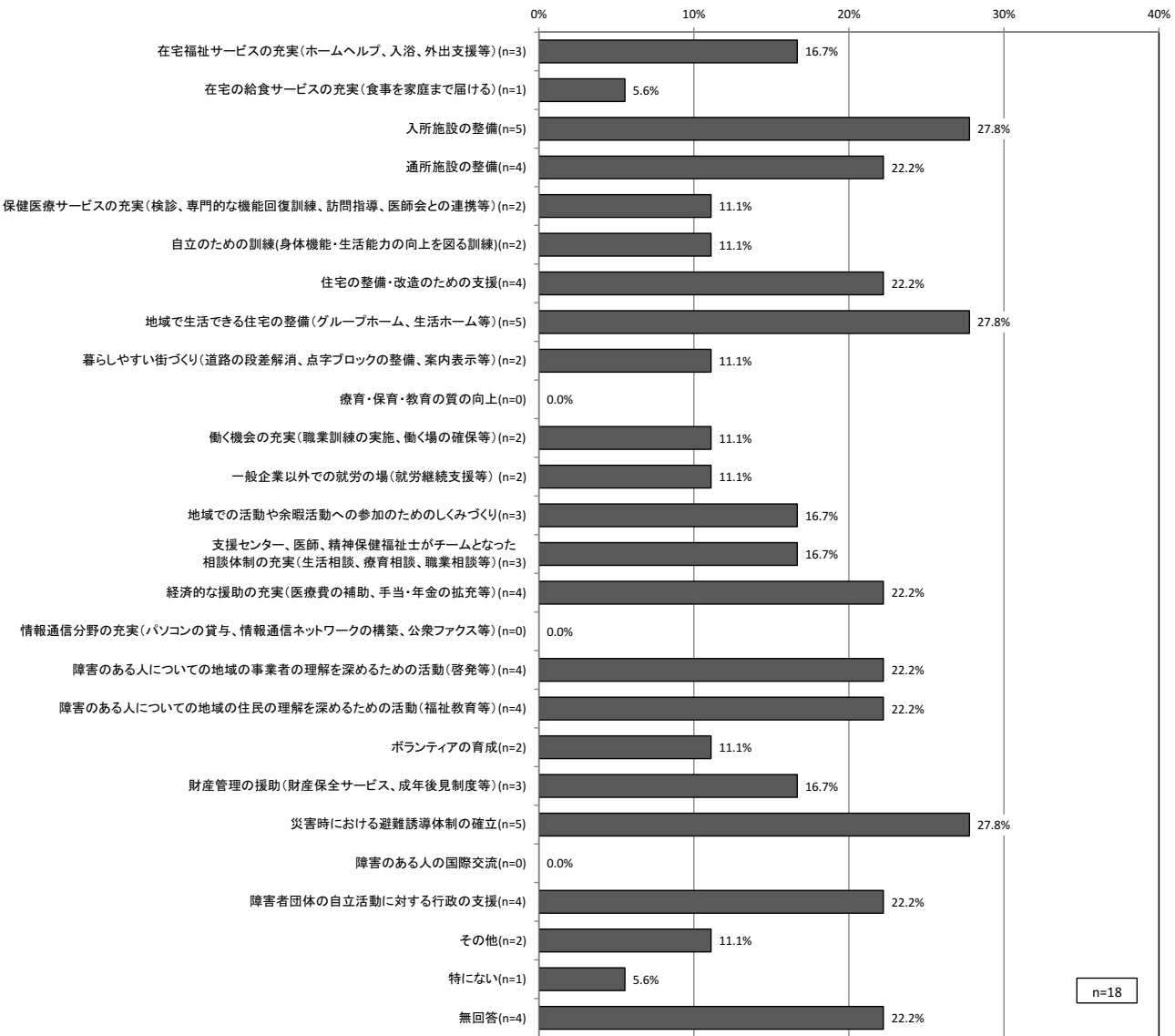
成年後見制度を活用したいかについては、「今は必要ないが、将来必要になったら活用したい」が61.1%と最も高くなっており、「活用したいとは思わない」が22.2%、「すでに活用している」が11.1%となっています



《 市の取り組み等について 》

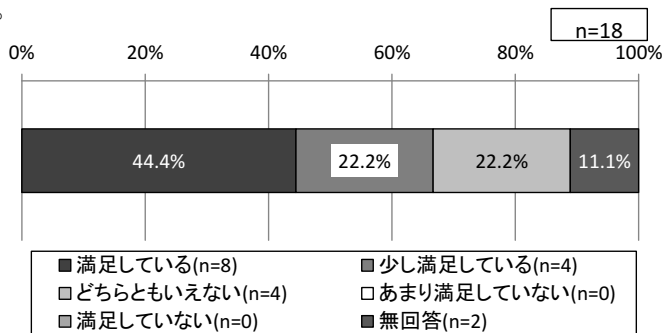
問27 今後、障害者施策を進めていくにあたって、市は特にどのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(〇はいくつでも)

市が充実させていくべきことについては、「入所施設の整備」、「地域で生活できる住宅の整備(グループホーム、生活ホーム等)」、「災害時における避難誘導体制の確立」がともに27.8%と最も高くなっています。



問 28 川越市の福祉サービス全般について、満足していますか。(〇は1つ)

川越市の福祉サービス全般については、「満足している(満足している+少し満足している)」が66.6%となっています。



最後に、この調査を通じて、選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望、計画に盛り込みたいことなどがありましたら、自由にお書きください。

【雇用・就労について】

- 工賃がもっとほしい。(50代)

【社会参加について】

- ねぎしグラウンドで小学生たちのサッカーの試合と小学生たちのソフトボールの試合を見に行くことです。(40代)
- ・外出先が限られているので、障害者も楽しめる場があると良い。・お出かけはもっとしたい(50代)

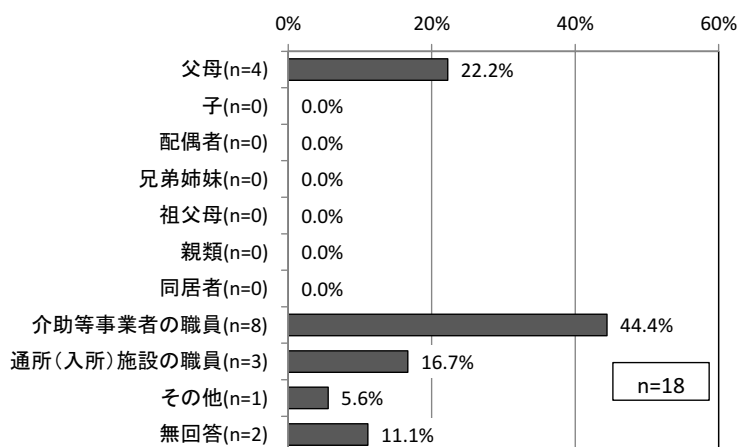
【その他】

- もっとわかりやすくしてほしい。自分で答えられない。(60代)
- 内容が難しすぎる(もっと噛みくだいた表現にしてほしい)(50代)

ご家族や援助(介護や手助け)をされている方へ

あなたの立場(調査対象のご本人との関係)は次のうちどれですか。(○は1つ)

調査票対象者との関係については、「介助等事業者の職員」が44.4%と最も高く、次いで「父母」が22.2%、「通所(入所)施設の職員」が16.7%となっています。



毎日の援助の中で気づいた問題点や、市へのご意見・ご要望などがありましたら、自由にお書きください。

【社会参加について】

- 子供の時から知り合いで、今の同じ法人で支援を受けているため、仲がよいが、そのため狭い世界でしか生きていないように感じたことがある。もっといろいろな人と出会い、いろいろな経験が出来ても良いのではと思う。(通所(入所)施設の職員)

【福祉サービスの充実について】

- 日々の支援の中では、もう少しいろいろな場面で本人たちが選べる場所があってもいいのかなと思います。作業所や生活の場面、たくさんありますが、実習等でもいいので利用できるようなシステムがほしいです。(定員いっぱいでは断られてしまうことが多いので)(GH職員)
- 知的障害者やその家族(高齢者)にとって支援計画の内容が把握しにくいものだと思う。未就学児で

調査結果 VII. グループホーム入居者も理解できるレベルのもの（または小学1～2年生）があれば良いと思う。平仮名が読めない利用者もいるため。（通所(入所)施設の職員）

【その他】

- 毎年、利用者が長いアンケートで気持ちが続かない様子で最後の方は「わからない」「どうでもいい」という言葉が聞かれます。言葉をもっとやさしくするなどすれば助言程度で答えられると思いますので検討をお願いします。（介助等事業者の職員）
- アンケートの内容が難しく、本人が答えるのに時間がかかりました。また、説明したり言い換えれば本人が理解できた場合、どこに○をつければよいか迷いました。（GH 職員）
- アンケートの内容が、利用者が理解できない内容が多いと思う。（介助等事業者の職員）
- 介助者が高齢化しているので、福祉、保育を学ぶ学生などにヘルパーをやってほしい。利用者は皆、若者が好きなので喜ぶと思う。そのために各大学、専門学校等でヘルパー研修を学生たちに受けてみては…と勧めるような取り組みがあると良いと思う。（通所(入所)施設の職員）